

# 環境だより



環境課 ☎66♦1122

## 野焼きは禁止です！

「隣の人がごみを燃やすので黒い煙が出て、のどが痛い」「洗濯物に臭いがつく」といったごみの野焼きに関する苦情が多く寄せられています。

また、ごみを野焼きなどの低い温度で不完全燃焼させると、より多くのダイオキシン類が発生します。ダイオキシン類は、生殖機能を阻害する環境ホルモンとして人の健康に悪影響をおよぼす物質です。このため、ごみのドラム缶などによる野焼きは、原則、法律で禁止されています。特に、繊維クズ、プラスチッククズなどの産業廃棄物は、法

## 野焼きはやめましょう

### 焼却禁止の例外

次のようなときは例外的に法律で焼却を認めています。

風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却

農業、林業または漁業を営むためやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却

たき火など、日常生活を営む上で通常行われる軽微な焼却

ただし、周辺の住居など密集状況などを考慮し、周りに煙やにおいなど迷惑のかからないようにしてください。また、プラスチックやビニールなどを混ぜて燃やさないでください。



ドラム缶などでの焼却

律に定める特別な設備でしか燃やすことができません。これに違反すると、3年以下の懲役または30万円以下の罰金に処せられます。ごみは、定められた処理方法で適切に処理しましょう。

## 消防最前線

Journal of Fire Department 119

URL <http://www.city.gamagori.aichi.jp/syoubou/index.html>

## 入浴

24時間勤務の消防署には、食堂もあればフロもあります。でも、皆さんと同じように毎日入浴できるわけではありません。入浴は、猛暑や厳寒での火災出動や作業によって、こびりついた汚れやアカ、スス、汗を洗い流し、凍えた体を温めて気分一新、次の出動に備える時に限られます。

では、全員で仲良く入り、背中を流し合うのかというところ、そんなことはありません。待機勤務の人を残して、交替で湯船につかります。浴室は小さいので、一度に入れる人数は自然と限られます。本署で2人、東西出張所なら1人しか入れません。救急隊員は出勤回数も多く、いつ入浴中に

出動指令が入るかわからないので、他の隊員にもし間に合いそうになかったら代わりに頼むね」とお願いすることもあります。しかし、そこは使命感に燃えた隊員たち、例えばシャワー中で泡まみれの状態でも、急いでシャワーで洗い流し、髪がびしょ濡れだろうとすぐに出勤態勢を整えます。

そんなわけで、湯船の中にゆつくりつかって、鼻歌まじりにいい湯だな、なんていうのはとても無理な話です。消防士の入浴はカラスの行水で、次々と入れ替わっていくのです。

フロは、出動後のアカや汚れを洗い落とす場でもありますが、もうひとつ、消防士たちの鍛えぬかれた肉体系を隊員同士で自慢し合う場でもあります。普段からトレーニングに明け暮れている人はもちろん、見かけはひ弱そうに見える隊員が、実はみんなが驚嘆する肉体の持ち主であったりします。

一時の裸の付き合いを通して消防士たちは連帯意識を深め合うのです。